

### 食品中の放射性物質のリスク

博士：県では毎月、県内で生産される主要な農畜水産物や県内に流通する東日本産の食品の安全性を確認するため、放射性物質のモニタリング検査を実施しているのじゃ。



博士。  
マイペース型。



Q子。助手。  
いつも前向き。



ネコ。  
しゃべれる。

Q子：今年の7月から9月までに岐阜県が行った検査結果を、博士とまとめてみましたっ。

博士：それぞれの食品の基準値は以下のとおりです。

#### 【放射性セシウム の基準値】

(単位：Bq/kg)

食品群	一般食品	乳児用食品	牛乳	飲料水
基準値	100	50	50	10

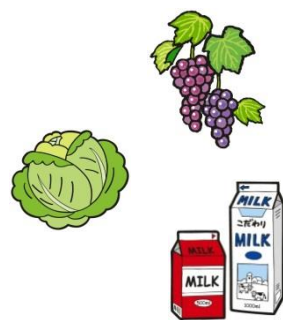
○Bq/kg：「ベクレルパーキログラム」1kg当たりの放射能の量を表す単位。

### 県内に流通する東日本産の食品の検査結果

品目名	地域	採取日	結果(Bq/kg)
			放射性セシウム
鮭	宮城県	7/13	<3.3
メロン	山形県	7/13	<3.3
水菜	茨城県	7/13	<4.0
牛乳	埼玉県	7/13	<1.4
プラム	長野県	7/13	<3.5
牛乳	岩手県	7/13	<1.4
キャベツ	群馬県	7/13	<4.0
ナチュラルミネラルウォーター	静岡県	7/13	<1.4
キャベツ	群馬県	8/10	<4.3
イワシ	千葉県	8/10	<3.0
ブドウ	山梨県	8/10	<3.4
ホタテ	宮城県	8/10	<3.0
調製粉乳	群馬県	8/10	<6.4
ナチュラルミネラルウォーター	静岡県	8/10	<1.4
カボチャ	茨城県	8/10	<4.5
ブドウ	山梨県	8/10	<3.1

品目名	地域	採取日	結果(Bq/kg)
			放射性セシウム
キャベツ	長野県	9/14	<5.0
すもも	長野県	9/14	<3.2
ネギ	秋田県	9/14	<3.1
調製粉乳	埼玉県	9/14	<5.5
キャベツ	長野県	9/14	<4.0
ナチュラルミネラルウォーター	山梨県	9/14	<1.7
ブドウ	長野県	9/14	<3.3
牛乳	長野県	9/14	<1.6

「<3.3」とは「検出下限値が3.3Bq/kgの検査で、放射性セシウムが不検出であることを意味します。「3.3Bq/kg未満の放射性セシウムが検出された」という意味ではありません。(検出下限値は測定たびに多少変動します)



検査法：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」による (H24.3.15)

「地域」について、牛乳、調製粉乳については製造地、ミネラルウォーター類については採水地、魚介類については水揚港所在地を示しています。

### 県内産肉用牛の検査結果

	検査頭数	基準値超過(頭)
7月合計	1030	0
8月合計	884	0
9月合計	871	0



県内産肉用牛とは、飼養期間が最も長い場所が岐阜県であるということだにゃ。

◆いずれも放射性セシウムは基準値 (100Bq/kg)以下でした。

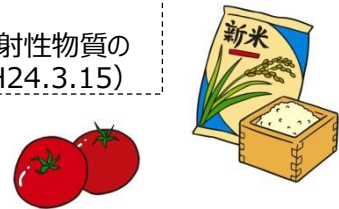


# 県内産農畜水産物の検査結果

品目名	地域	採取日	結果 (Bq/kg)
			放射性セシウム
大麦	飛騨(高山市)	7/7	不検出
トマト	飛騨(高山市)	7/7	不検出
トマト	恵那(中津川市)	7/7	不検出
トマト	中濃(郡上市)	7/7	不検出
トマト	可茂(白川町)	7/7	不検出
なす	恵那(中津川市)	7/7	不検出
だいこん	中濃(郡上市)	7/7	不検出
なし	岐阜(瑞穂市)	8/10	不検出
原乳	中濃地域	8/12	不検出
原乳	飛騨地域	8/13	不検出
もも	飛騨(高山市)	8/18	不検出
鮎	飛騨(宮川水系)	8/21	不検出
アメリカナズ	飛騨市	8/21	不検出
鮎	飛騨(高原川水系)	8/5	不検出
米 (あきたこまち)	西濃(海津市)	8/25	不検出

品目名	地域	採取日	結果 (Bq/kg)
			放射性セシウム
りんご	飛騨(高山市)	9/17	不検出
くり	恵那(中津川市)	9/15	不検出
米 (コシヒカリ)	恵那(中津川市)	9/15	不検出
米 (ひとめぼれ)	揖斐(揖斐川町)	9/4	不検出
米 (たかやまもち)	飛騨(高山町)	9/17	不検出
米 (ひだほまれ)	飛騨(飛騨市)	9/17	不検出

○野菜・果樹・魚類等：  
簡易検査(検出下限値25Bq/kg)  
○原乳：  
厚労省通知「食品中の放射性物質の  
検査法について」による(H24.3.15)



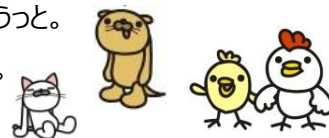
## 「食品の安全・安心シンポジウム」の参加者募集中

博士：県では、食品安全にかかわる様々な情報を共有し、県民のみなさんといっしょに考える  
リスクコミュニケーションを進めており、毎年「食品の安全・安心シンポジウム」を開催しているのじゃ。  
Q子：今年のテーマは何ですか？  
博士：今年は「食中毒予防」がテーマじゃ。内閣府の食品安全委員会の先生の講演を聴いて  
質問をしたり、みんなで考える催しじゃよ。親しみやすい内容だから、気軽に参加してほしいな。



- 日時：平成27年11月12日(木) 13:30~16:00(受付開始 13時より) (主催：岐阜県、岐阜市)
- 場所：ぎふメディアコスモス1階 みんなのホール(岐阜市司町40-5)
- 参加費：無料 ○定員：200名(先着順)
- 申込方法：郵送、FAX、電子メールに「食品の安全・安心シンポジウム参加申込書」と明記し、氏名、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス、ご自身の属性(1消費者団体 2一般消費者 3生産者・生産者団体 4食品関係事業者 5行政関係者 6その他)、質問事項をご記入の上、平成27年11月5日(木)までにお申し込みください。参加証の発行はしませんので、申込みをされた方は当日会場にお越しください。  
※定員を超え、参加いただけない場合のみご連絡します。(連絡方法：電子メール、FAX、電話)  
※また、託児サービスをご用意しております。(先着順。電話でお問い合わせください。)
- 申込先：岐阜県生活衛生課食品安全対策係 〒500-8570(住所記載不要) Fax058-278-2627  
電子メールアドレス：[c11222@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11222@pref.gifu.lg.jp) ○お問い合わせ先：Tel 058-272-8284

Q子：締切は11月5日ですね！申込書をホームページでダウンロードして、メールで申し込もうと。  
博士：詳しくは、岐阜県庁ホームページで「食品の安全・安心シンポジウム」と検索するのじゃ。  
多くの方のご参加をお待ちしております！



食卓の安全・安心ニュースで知りたいテーマがありましたら、メールかFacebookでお寄せください。  
生活衛生課メール：[c11222@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11222@pref.gifu.lg.jp) Facebookページ「岐阜県食品安全推進室」

最後までお読みいただき  
ありがとうございました。